



「水っぱなが止まらない」

寒くなってくると、水っぱな（水様性鼻汁）が止まらないために耳鼻咽喉科を受診される方が増えます。水様性鼻汁の原因は大きく3つに分かれます。①風邪②アレルギー性鼻炎③血管運動性鼻炎です。①と②はみなさんおなじみだと思えますし、市販薬や病院の処方薬で改善することができます。③は、鼻粘膜の鼻汁分泌に関わる自律神経の働きが過剰となってしまう、鼻汁が出てしまうというものです。寒暖差やストレスなどが引き金になることもあれば、食事中に鼻汁が止まらなくなることもあります。ひどい場合は神経切断術などを受ける方もいらっしゃいますが、血管運動性鼻炎は高齢者に多く、手術のリスクも考慮して決めます。薬物療法の場合、抗アレルギー薬や漢方薬を使用します。鼻を蒸しタオルなどで暖める温熱療法が効くこともありますので、試してみるとよいでしょう。



☆風邪予防、後鼻漏には鼻うがいがおすすめで☆

鼻やのどの風邪の予防や花粉症の予防には、鼻うがい（鼻洗浄）が効果的です。市販の鼻うがい液やグッズがあれば手軽に行えます。また自作の生理食塩水（水100ccあたり0.9gの塩を溶かす）でも十分効果が得られます。健康習慣に取り入れてみてはいかがでしょうか？

オギジビ 豆知識

「補聴器を買う前に」

補聴器は残念ながら保険診療の適応がなく、生命保険会社などの保険の対象にもなっていません。しかし、補聴器購入費用は医療費控除の対象になります。おぎはら耳鼻咽喉科の院長は「補聴器相談医」の資格をもっていますので、「補聴器適合に関する診療情報提供書（2018）」を作成できます。購入後に作成することはできませんので、必ず購入前に相談するよう、注意してくださいね。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。

